

令和元年度第8回

登別市教育委員会会議録

日 時 令和元年11月28日(木) 午後4時30分

場 所 登別中学校 2F 会議室

第8回 教育委員会議事日程

- 1 日 時 令和元年11月28日(木) 午後4時30分
- 2 場 所 鷺別中学校 2F 会議室
- 3 議 案 報告第7号 登別市教育委員会教育長職務代理者の指定について
議案第13号 登別市児童生徒就学援助規則の一部改正について
議案第14号 登別市立学校学校医等表彰について
議案第15号 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

4 情報提供

- (1) 教育ふれあいウィーク実施状況について
- (2) 登別市幼保小中連携協議会の取組状況について

5 出席者

(教育委員会5名)

| | | | |
|-----|------|----|-------|
| 教育長 | 武田 博 | 委員 | 赤井 秀輝 |
| 委員 | 堅田 裕 | 委員 | 上村 正人 |

(事務局10名)

| | |
|--------------|--------|
| 教育部長 | 堀井 貴之 |
| 教育部参与 | 中島 英治 |
| 教育部次長 | 近藤 正嗣 |
| 総務グループ建築主幹 | 逢坂 義人 |
| 学校教育グループ総括主幹 | 笠井 康之 |
| 学校教育グループ学務主幹 | 小野島 晶 |
| 社会教育グループ総括主幹 | 重山 大介 |
| 文化・文化財主幹 | 菅野 修広 |
| 学校給食センター長 | 吉田 富士夫 |
| 図書館長 | 綿貫 亨 |

○**武田教育長** 会議に先立ちまして、今月3日にご逝去された垣内登紀子委員に向けて黙祷を捧げたいと思います。皆様ご起立をお願いします。

(黙 祷)

○**武田教育長** ありがとうございます。

○**武田教育長** それでは、本日の委員会は、4名が出席されておりますので、有効に成立していることを報告いたします。これより令和元年度第8回教育委員会を開催します。本日の議事は、報告1件、議案3件になります。それでは早速議事に入りたいと思います。

報告第7号「登別市教育委員会教育長職務代理者の指定について」事務局から説明をお願いいたします。

○**近藤教育部次長** 報告第7号について説明させていただきます。議案書は1ページになります。

教育委員会教育長の職務代理者につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、あらかじめ指名する委員がその職務を行うこととなっておりますので、その指名を行うものであります。職務代理者につきましては、垣内委員が令和3年9月30日までの任期となっておりますが、任期途中でご逝去されましたことから、後任として赤井委員を指名しましたので報告させていただきます。

○**武田教育長** ただ今事務局の方から説明がございましたが、報告第7号についてご質疑ございませんでしょうか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは報告第7号については、終了いたします。

次に、議案第13号「登別市児童生徒就学援助規則の一部改正について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。

○**笠井学校教育グループ総括主幹** 議案第13号は「登別市児童生徒就学援助規則の一部改正について」であります。議案書の2ページから6ページまでになります。

就学援助につきましては、学校教育法の規定に基づき、経済的な理由によって就学が困難と認められる児童生徒又は入学予定者の保護者に対して必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施を図るとともに、教育の機会均等に寄与することを目的としているものであります。

3ページをご覧ください。規則の一部改正の理由及び内容につきましては、記載のとおり、今年度から国の補助金の対象に卒業アルバム代等が新設されたことから、本市の就学援助の費目に卒業アルバム代等を加え、今年度から就学援助対象者に支給するものであります。

一部改正規則の施行期日は、公布の日からとしております。

4ページについては、規則の改正案、5ページ、6ページについては新旧対照表になります。以上、ご審議のほどよろしく申し上げます。

○**武田教育長** ただ今議案第13号について、説明がありました。ご質疑ございま

せんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは議案第13号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

○**武田教育長** それでは議案第13号については、承認いたします。

次に議案第14号「登別市立学校学校医等表彰について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○**笠井学校教育グループ総括主幹** 議案第14号は「登別市立学校学校医等表彰について」であります。議案書の7ページになります。

学校医等表彰につきましては、長年にわたり本市市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師として、児童生徒等の健康の保持増進と保健教育の振興に貢献した方に対し、その功績をたたえることを目的としております。

表彰は、登別市立学校学校医等表彰規程に基づき表彰するものでありまして、教育委員会の承認を求めるものであります。

今年度の表彰は、学校歯科医の30年表彰が1名、学校医の20年表彰が2名の合わせて3名となっております。

新生町にあります、さとう歯科小児歯科の佐藤豊氏は、平成元年度から緑陽中学校を担当いただき、現在は鷺別中学校の学校歯科医としてご尽力いただいております。

富岸町にあります、さわだ整形外科の澤田一二氏は、平成11年度から現在まで西陵中学校の学校医としてご尽力いただいております。

登別東町にあります、登別東クリニックの四十九院正道氏は、平成11年度から幌別東小学校及び登別中学校を担当いただき、現在は登別中学校の学校医としてご尽力いただいております。

以上、ご審議のほどよろしく申し上げます。

○**武田教育長** ただ今議案第14号について、説明がありました。ご質疑ございませんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは議案第14号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

○**武田教育長** それでは議案第14号については、承認いたします。

次に議案第15号「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○**小野島学校教育グループ学務主幹** 議案第15号は、令和元年度全国体力・運動

能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についてお諮りするものです。

議案 8 ページ及び別冊資料をご覧ください。本調査につきましては、年内には国及び都道府県、市町村別の結果が公表されることとなっており、本市の結果について、別冊 13 ページ以降の別添 3 により作成した資料を「北海道版結果報告書」へ掲載することに対し、道教委から「同意」を求められております。

国の定めた「実施要領」では、11 ページの別添 2 のとおり 26 年度から教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことの重要性が明記され、それに基づいて、道教委は、市町村教育委員会の同意を得た場合には、市町村の調査結果及び分析結果・改善方策を報告書に掲載し公表することとしております。

道教委では、きめ細かく分かりやすい調査結果を示したいとの考えから、来年 2 月を目途に公表を予定している北海道版結果報告書に、市町村別の状況を明らかにした資料を掲載するため、同意を求めてきたものであります。

事務局としましては、掲載方法が学校別の結果ではなく、市全体の傾向をとらえられること。レーダーチャートによる表示で、どの種目に課題があるのか明確であること。また、他市町村の調査結果や体力向上の取組を併せて知ること、今後の当市の取組の参考になると考えられることから、全国学力・学習状況調査と同様に、道教委作成資料の市町村別掲載に同意したいと考えております。

委員の皆様方のご意見をお伺いします。

○**武田教育長** ただ今議案第 15 号について、説明がありました。ご質疑ございませんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは議案第 15 号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

○**武田教育長** それでは議案第 15 号については、承認いたします。

以上で本日の議事は全て終了しましたが、その他、事務局から情報提供などありましたら説明をお願いします。

○**中島教育部参与** 情報提供資料の 1 ページをご覧ください。今年度のふれあいウィークを 10 月 26 日から 11 月 9 日まで行いました。一斉学校公開、特別支援学級作品展、裏面には中学校の吹奏楽部定期演奏会について、今年度の実績を記載してあります。各学校、団体で様々な活動を市民の方々に公開し、本市の教育について考えていただく機会としました。一斉学校公開日「ふれあいデー」につきまして

は、3ページに過去10年分の訪問人数を掲載しておりますが、児童生徒数が年々減少しているにもかかわらず、過去最高の訪問人数となりました。これはひとえに、各学校が地域の特色を生かし、工夫した教育活動を展開してきた成果と思われま

す。別冊資料の1ページ、表面に「ひなわしだより」がござい

ますが、このように、各学校ではコミュニティ・スクールだよりを発行しまして、ふれあいデーで公開する授業や行事の内容を周知することはもちろん、公開後には、こんな取組を行いましたというお知らせもしています。1ページは鷺別小学校、2ページは登別中学校、3ページは登別小学校、4ページから5ページは富岸小学校、6ページから7ページは幌別西小学校、8ページは幌別中学校の取組となっています。発行時期の都合で印刷できませんでしたが、ここ鷺別中学校のコミュニティ・スクールだよりも発行されております。

また、5日に開催いたしました「教育フォーラム」へのご出席、ありがとうございました。お手元にフォーラムの収録があるかと思いますが、各グループで出されましたご意見を載せております。これらを参考にしながら、今後ますます「支援」から「協働」の動きが進められるように、教育委員会といたしましても、各学校・地域を支えていきたいと思っております。

ふれあいデーに関する余談を一つお知らせしたいと思

います。すでに、民報や道新でも報じていただいたので、ご存じかと思いますが、ふれあいデーに合わせて富岸小学校、青葉小学校の児童が台風19号で被災した白石市のために募金活動をしてくれました。台風の被害は、宮城県の丸森町ばかりが報道されましたが、実はその北側に面している、本市と姉妹都市の白石市もかなり大きな被害を受けました。そこで、姉妹都市交流事業で豆記者として白石市を訪問した富岸小、青葉小の児童が、10月26日土曜日に募金活動をしてくれました。両校で38,000円も集まりまして、白石市の農業祭に参加した小笠原市長から白石市長に届けてもらいました。ちなみに、去年は胆振東部地震の後、白石市の小学校からお見舞いが届いています。両市の交流が子どもたちの温かい心を育てることにつながっている良い事例と思

いますので、紹介させていただきました。

ここまでをお知らせする予定でしたが、実は今日と明日の一泊二日で、白石市と

もう一つの姉妹都市である海老名市の中学生が「ふるさとのまちを語る交流事業団」として本市を訪れており、幌別中学校の生徒と交流をすることになっています。そこで今度は、幌別中学校が今週月曜から水曜までの3日間で募金活動を行い、明日の交流活動で白石市の訪問団に義援金を渡すことになっていることも付け加えてお知らせいたします。以上です。

○小野島学校教育グループ学務主幹 資料4ページをご覧ください。過日の実務担当者会議・合同研修の様子など、ここまでの連携に係る取組状況について情報提供いたします。

4月の定例教育委員会でお知らせしましたとおり、今年度から取り組んでおります道教委の2つの事業を活用し、ここまで様々な取組を精力的に進めております。

8月の1回目の連携協議会を皮切りに、過日11日には、実務者による2回目の連携協議会を開催しました。

今回も合同研修の位置付けで、資料のとおり4人程度でのグループワークを行いました。幼児教育関係者に写真を持参いただき、それを基にどんな視点で指導しているのか共有することから始めました。登別小学校に加配されている推進リーダーの柳瀬教諭の進行で、最終的に単元の指導計画づくりを各グループで行い、交流しました。小学校の先生には教科書を持参してもらいましたので、学習を視点にした相互理解も進んだようでした。

加えて、連携協議会の今年度のゴールである市内全小学校でのスタートカリキュラム作成に向け、様式例を配付し、各校の取組が促進されるよう市教委から改めて働き掛けを行っております。

その他、日常の取組としまして推進リーダーの柳瀬教諭が連携校である幌別小、幌別東小を定期的に訪問し低学年の指導に当たっているほか、他の学校でも校内研修等に推進リーダーを招聘し、先生方の内容理解につながるサポートをしております。併せて、別冊のとおり「幼保小連携・接続通信」という資料もお渡ししましたが、このような通信を発行して、様々な角度からポイントになることを伝えていただいております。

円滑な学校間接続には、先生方個々の意義の理解と施設間での相互理解が欠かせません。小学校が整備するスタートカリキュラムも、幼児教育関係者との協働作成が理想であり、子どもたちのためにはそれができる関係性の構築が必須です。

来年3月の合同引継ぎ会に向け、一層の連携機会の創出と関係者の意識向上、関係性の向上を引き続き目指してまいります。以上です。

○**武田教育長** それでは、今一括で説明がありましたけれども、情報提供についてご質問などございませんか。

○**赤井委員** 教育ふれあいウィークですけれども、私が行った二つの小・中学校は、SNSというのか、携帯のことについて業者の方が来て説明して、このあいだも事件がありましたけれども、今の時期に相応しいというか、ただ、保護者の方が若干少ないかなという気持ちはありましたけどもね。

やはり、登別の場合は地域コミュニティーなどそういったものを意識した形での

考え方ももちろんありますけれども、やはり教育の日といいますか、やはり全道的に力を込めてというか、この日はそういう意味も含めて、更に多方面の教育の場であっていいなという感じがしました。子どもたちも伸び伸びやっていたね。今後また来年度に向けて取組みを一層深めてほしいなと思います。

○**中島教育部参与** 本来であれば11月1日が教育の日なんですけれども、会場が確保できずにずれてしまったというところもございます。

○**堅田委員** 今凄く小中の連携をやっている、今度は幼保小連携をやり始めているということで、凄く良いことだと思いますので、引き続き盛り上げていただきたいと思います。切れ目の無い形で地域との連携を軌道に乗せていただけたらなと思います。

○**武田教育長** ほかにご質疑ございませんか。
(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは、情報提供案件はこれで終了いたします。
そのほか、事務局の方から何かありますか。

○**近藤教育部次長** 私の方からは、資料等はございませんが、3件情報提供及び報告をさせていただきます。

まず、1件目ですが、みなさんもう新聞報道などでご存じかと思いますが、11月13日に幌別東小学校の現職のPTA会長が盗撮の容疑で逮捕されるというショッキングな事件がございました。

PTAは各学校で組織された保護者と教職員による社会教育団体であります、保護者や児童がショックを受けていることから、学校を通じて保護者の不安感の払拭や児童の心のケアにあたるとともに、地域やPTA活動が停滞しないよう、今後市教委として支援に努めていきたいと考えております。

次に、こちら新聞報道等でみなさんご存じかと思いますが、胆振教育局長がパワハラ行為などで、11月15日付で懲戒処分、16日付で更迭されるという事件がございました。

第一報では、驚きと困惑の雰囲気現場にも広がりましたが、すでに16日付で新たな教育局長の赴任が決定していたこともあり、市教委には特に影響はありませんでした。

3点目ですが、11月14日、午前7時8分の暴風警報の発表により、市内の小中学校が臨時休校となりました。

また、11月12日から16日までの期間で行うこととなっておりました、通学合宿、これについても、13日の段階で、警報や今後の天候等を考慮し14日以降は中止と判断し、13日の夜と14日の朝に保護者に迎えに来ていただくことで対応いたしました。

警報の発表前に保護者への連絡を行ったことから、特に混乱は無く、現在、負担金の一部を返金する作業を行っています。私の方からは以上です。

○**武田教育長** 追加で情報提供がありましたけれども、情報提供についてご質問などございませんか。

(「ありません」の声あり)

最後に、12月の教育委員会の開催日について予定したいと思いますが、次回の開催日について、事務局の方で考えがあればお知らせ願いたいと思います。

○**近藤教育部次長** 12月の教育委員会につきましては、最終週の木曜日ですと26日になりますが、いかがでしょうか。

○**武田教育長** それでは、事務局より提案のありました12月26日木曜日で皆様のご都合は如何でしょうか。

(「はい」の声あり)

○**武田教育長** それでは、12月の定例の教育委員会につきましては、12月26日木曜日16時30分から市民会館小会議室で開催することとします。詳細につきましては、後日事務局よりお知らせください。

以上で本日の会議を閉会いたします。お疲れ様でした。